

## 生活目標について

<p>&lt; 6月の生活目標 &gt;          ともだちのよさをみつけよう          * 「友達」の、「自分」のいいところをみつけよう          * 「ほかほか言葉」をすすんで使おう          ... 「ありがとう」「がんばっているね」「やさしいね」「すてきだね」「うれしかったよ」がキーワードです。</p>	<p>&lt; 7月の生活目標 &gt;          学校をきれいにしよう          ~力をあわせてそうじをしよう          * 時間に遅れない。          * 自分の仕事を最後までする。</p>
<p>どのクラスにも、自分の「いいところの花」がたくさん咲いた、自分だけのすてきな「心の花束」が掲示されています。いいところをお花に書いて送りあう活動を通して、自分のよさを見つけることができました。また、おうちの方からも「ほめほめメッセージ」を送っていただき、大変ありがとうございました。</p>	<p>紫雲寺小学校は、ファミリー班で清掃活動をしています。大変だな、面倒だなと思いがちな清掃活動ですが、自分の役割をしっかりと果たし、みんなで力を合わせるからこそ得られる「達成感」や「気持ちよさ」を感じてほしいと思います。</p>

## 歯みがき指導 < 6 / 1 (火) >

歯科衛生士さんから全校の子どもたちを対象に、むし歯予防や歯肉炎予防についてのお話を聞きました。その後、カラーテスターによるみがき残し点検をし、正しいブラッシングの仕方を練習しました。

新潟県は、平成21年歯科疾患実態調査において12歳児の一人平均むし歯数は0.80本となり、10年連続日本一（むし歯の少ない県）を達成しています。



< 歯科衛生士さんによる歯磨き指導の様子 >

## 【7月の予定】

- 21日(水) 短縮4限、月曜時程、地区子ども会、水泳補習
- 22日(木) 短縮4限、水泳補習
- 23日(金) 短縮4限、給食最終日、水泳補習、ワックスがけ
- 26日(月) 第1学期終業式
- 28日(水) 5年自然の家体験活動(2日目)、夏季補習(3年)
- 29日(木) 夏季補習(1・2・3・4・5年)
- 30日(金) 夏季補習(1・2・3・4・5・6年)
- 31日(土) 6P学年親子行事(学校)

ボランティア委員会が呼びかけた「みどりの羽募金」(5月)は、全部で7,530円が集まりました。ありがとうございました。

## 【8・9月の予定】

- 2日(月) 夏季補習(1・2・4・5年)
- 24日(火) 6年補習、干拓太鼓練習
- 25日(水) 6年補習、干拓太鼓練習
- 27日(金) 干拓太鼓新発田祭り参加予定
- 29日(日) PTA早朝草取り作業
  
- 1日(水) 第2学期始業式
- 2日(木) 給食開始
- 3日(金) 月曜時程
- 6日(月) 口座振替日
- 15日(水) 教育鑑賞(下学年・午前)
- 16日(木) ファミリー遠足<予備日: 17(金)>
- 28日(火) 校内持久走大会

## トキ募金



6年生が修学旅行先の「佐渡トキ保護センター」へトキ募金として2万円を寄付してきました。(昨年度学校田で育てたお米の収益金から)



新発田市立紫雲寺小学校

# 学校だより 7月号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp> 平成22年7月14日

体験を通して学ぶことの大切さ

紫雲寺小学校長 小林 幹雄

この時季になると、登校時に緑や青銅育ケースを大事そうに持ってくる男の子を多く見かけるようになります。中身はカブトムシやクワガタです。帰りにはまた家に持ち帰るのだそうです。大事な大事な宝物なのですね。カブトムシやクワガタを見ていると、力強い角や足、ピカピカ光る胴体など、まるでロボットようです。工事のクレーンやブルドーザーなどの重機が好きな子もいます（私もそうでした）。ムシキングのカードも男の子の間ではやりました。昆虫や重機には男の子の心をくすぐる何かがあるんですね。

私が中学生の時のことです。2年生の一学期、学校で菊の苗が配られました。秋の展覧会に向けて、各自、家で育てるのです。私はたくさん花をつける苗を選びました。帰宅してすぐ、鉢に土を入れ、植えました。毎日、欠かさず水やりをしました。時々肥料もやりました。夏になり秋になり、菊の香りがする季節になりました。しかし、私の菊は、葉っぱが数枚、高さは15cm。花など咲く気配もありません。展覧会が近づいて、みんな学校に持ち寄りました。丈が1メートルを超え、大輪を咲かせたもの、枝が四方に伸び百、二百の花をつけたもの等々、それはそれは見事なものばかりでした。その中でたった一つ、まるで割り箸の先にちょぼちょぼと数枚の葉がついた鉢。それが私のものでした。名札をつけられ、廊下に並べられました。「何も世話をしなかったんだな」「何だこれ？」そんな言葉が聞こえてきました。今その菊を見たら私だってそう思ったに違いありません。あれだけ毎日世話をしたのに、自分の菊だけなぜそうってしまったのか私には、全く見当が付きませんでした。

原因は、ずっと後になって分かりました。私は、「植物なんて、土に種や苗を植え、水と肥料をやれば簡単に育つもの」と甘く考えていたのです。問題は土でした。菊の苗を植えるとき、よく育つようにと田んぼの土を入れたのです。田の土は、乾くと固まります。カチカチになった土の中で、菊は根を張ることができずに、ずっと我慢して何とか枯れずにいたのです。あまりに育たないので人にも聞きました。ただ、実際に見てもらわなかったので、聞かれた方も分からなかったと思います。原因があまりに初歩的だったことも。自分が植物の世話をするようになってやっと土が悪かったことが分かったのです。

実際にやってみて、体を通して獲得できることは、文字や言葉から得るものとは比較になりません。それが成功体験でも失敗体験でも同じです。そしてそれは、心の深いところに記憶されます。時には生き方に大きな影響を及ぼすことになるかもしれません。

もうすぐ夏休みです。今年は34日間あります。子どもたちには、いろいろなことにチャレンジして、夏休みでしかできない体験をたくさんしてほしいと思います。興味や関心をもつことが増えたり、やる気が出てきたり、そんな体験をぜひしてほしいと思います。

学校では、夏休みを安心して、安全に、楽しく過ごせるように指導していきます。ご家庭でも、お子さんの力を見極め、安全に楽しく、有意義に過ごすことができるように、ご指導ください。

カッコーの音が聞こえてきます。この梅雨が明けると、ぎらぎらした夏、子どもたちが待ちに待った夏の到来です。

## フリー参観・教養育成部主催PTA講演会 < 6 / 23 (水) >

今年度初めてのフリー参観でした。平日にもかかわらず大変多くの保護者や祖父母の皆様にご来校いただきました。子どもたちの張り切って学習に参加している様子や休み時間の過ごし方をご覧いただきました。また、6時間目には、教養育成部主催の親子講演会が行われました。「お笑いコミュニケーション術」と題して、新潟お笑い集団NAMARA所属のきぬがささんからゲームなどを入れた楽しいお話を聞くことができました。中村博和さんは紫雲寺小学校出身ということもあり大変盛り上がった講演会となりました。教養育成部の皆様、準備等ありがとうございました。



<フリー参観の様子>



<ゲームなどを取り入れた楽しかった講演会の様子>

## 保育園との連絡会 < 6 / 24 (木) >

紫雲寺保育園の吉原園長先生と安藤先生から1年生の国語の授業を見ていただきました。子どもたちは、時々先生方の顔を見ながら、教室いっぱいに響き渡る大きな声で音読したり、我先にと手を挙げて進んで発言したりしていました。保育園の先生方からは、「一人一人の子どもたちが、自信をもって音読したり発言していて成長を感じました。」「1年生としてしっかりやれていて安心し、うれしく思いました。」などの感想をいただきました。



<国語「は・を・へ」の学習の様子>

## ざんさ 給食残渣処理が始まりました。

新発田市の食の循環によるまちづくりの一環として、当校でも給食残渣処理を7月13日(火)から始めました。この取組の第1のねらいは、給食を残さず食べることにあります。ただ残ってしまった残飯をそのまま廃棄せず、環境保全の観点から有機肥料として再利用していきます。中・高学年は、子どもたちの手で給食の残りを汁物と残渣に分別していきます。当番の子どもたちは、エプロン・マスク・手袋をして行います。

先日、NPO法人ユー&ミーの方から全校の子どもたちに残渣処理の取組の目的や作業の進め方について話をいただきました。また、市からは、給湯施設の設置等の支援をいただきました。今後もユー&ミーの皆様には残渣の運搬等でご協力をいただきます。



## 児童会行事 「ワールドカップ2010」<7/2(金)>

スマイル委員会や5年生が中心になって「ファミリーのみんなで協力し、楽しく活動する」をめあてに行われました。ファミリー班ごとに、「空き缶積み」「サッカーシュートゲーム」「デカかるた」「ぞうきんリレー」「宝さがし」「ペットボトルボーリング」「豆つまみ」「輪投げ」「玉入れ」「組み立て言葉」の10カ所のチャレンジコーナーを回り、合計ポイントを競い合いながら楽しみました。今年も5年生が裏方として各コーナーを分担して担当しスムーズにゲームを進めてくれました。



<組み立て言葉>



<玉入れ>



<豆つまみ>



<サッカーシュートゲーム>



<デカかるた>



<輪投げ>



<ぞうきんリレー>



<ペットボトルボーリング>

## 校内授業研修ガスタートしました。

新発田市の同和教育推進研究指定（平成22・23年度）を受け、研究主題を「互いに認め合い、差別を許さない子どもの育成」～同和教育の視点に立った道徳の授業を中心に～と設定し、授業実践をもとにした研修がスタートしました。7月1日には、新発田市教育委員会指導主事駒澤一彦様をお招きし、4年担任松本圭教諭による「勇気をもってふみ出そう」～このままではいけない～の授業をもとに全職員で研修を深めました。今後全学級で同和教育の視点に立った道徳の授業を公開し、差別問題に気付き、見抜き、なくそうとする子の育成を目指して研修を深めて参ります。



<4年：道徳「勇気をもってふみ出そう」の授業の様子>

## 元気アップ週間<7/12日(月)～16日(金)>

子どもたちの健康作りのために「早寝・早起き」を中心とした、規則正しい生活リズムを身に付けることをねらいとした取組です。元気アップ家族会議を開き、「寝る時刻のめあて」とその時刻に寝るために「がんばること」を話し合ってもらいました。これらができたかどうかを元気アップ週間で評価し、「できた：3ハッピー、もう少し：1ハッピー、できなかった：0」で、「健康ハッピーポイント」カードにシールを貼ってポイントをためていきます。この取組を夏休みの規則正しい生活習慣につなげていきたいと考えています。保護者の皆様にも事前の話し合いやお家の方からのコメント書きなどご協力をいただいております。毎学期実施の予定です。よろしくお願いいたします。